

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	家族の真意を引出し、改善策を検討する。	現在の状態を把握していただき積極的に面会や行事の参加をしていただく中で、意見交換ができ利用者様の生活を共に支えあえる関係をつくる。	・家族会(6月、12月)敬老会・納涼祭への案内(2回/年)アンケートをとり意見や要望の受付(2回/年)・広報誌、日々の様子やイベント時の写真、定期通院の内容を送付(1回/月)・日々のケア記録をもとに状況報告(面会時)・サービス計画書兼介護計画書の説明及び同意(初期作成時・変更時)	24 ヶ月
2	40	食事を楽しむことのできる支援	認知症であっても、思いやできることを聞き取り、または感じ取りながら、日々の生活の中で楽しみをもちながら生活することができる。	・季節感のある食事やおやつ作り(1回/2か月) ・昔ながらの懐かしい食事やおやつ作り(1回/2か月)	24 ヶ月
3	49	外出の機会を増やし、地域との交流 ご本人様の行きたいと思う場所へ行けるような支援	勤務シフトの見直し、散歩など外出できる時間帯の確保	納涼祭への参加(1回/年) 地域行事への参加(マラソンや駅伝の応援・福江祭りやへとまとの見学など) 散歩クラブ(3回/週)	24 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月